

入札（見積）執行調書
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	23年12月5日
工事番号	11-41055-0002	工事名	福島県防災緑地計画 ガイドライン策定業務委託	着工	23年12月5日
見積執行年月日	平成23年12月2日	発注種別		完成	24年3月30日
審議番号	公所	本庁			
路線・河川名	福島県			予定価格	
工事箇所 自	新地町（外）				8,979,600円
至					
工事概要					

業者コード 業者名	落札者の住所	
	入札額及び再入札額	落札額（契約額）
300000379 日本工営（株）福島営業所	(1) (3) 8,550,000	(2) (4) 8,977,500
	(1) (3)	(2) (4)
	(1) (3)	(2) (4)
	(1) (3)	(2) (4)
	(1) (3)	(2) (4)
	(1) (3)	(2) (4)
	(1) (3)	(2) (4)
	(1) (3)	(2) (4)
	(1) (3)	(2) (4)

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
 ※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

様式3（裏面）

随意契約とする理由及び見積りの相手方を選定した理由

本業務は、県内の津波被災地において、津波防災まちづくりに資する防災緑地の計画や整備に必要な事項について技術的な指針（ガイドライン）としてまとめるものであるが、業務にあたっては、緑地管理、津波災害、都市計画、景観等に関する豊富な専門知識が必要である。このため、単に安価な金額を提示した応札者を採用する競争入札に適さない。（地方自治法施行令第167条の2第1項第2号）

よって、「福島県防災緑地計画ガイドライン策定業務委託にかかるプロポーザル審査委員会」を設置し、公募型プロポーザルにより委託候補者を選定することとした。公告後、5社から技術提案を受け、提出された技術提案書とそれを補完するヒアリングの内容を厳正かつ公平に評価し、1社を選定した。

ついでには、財務規則施行通達第269条関係第1項第3号の規定である2人以上の者から見積書を徴することが不相当であり、プロポーザル審査委員会で選定された委託候補者との随意契約とするものである。

（委託候補者）

名 称：日本工営株式会社 福島営業所

代表者名：所長 島田朗

変更契約の内容

変更契約年月日	年	月	日
変更後の完成年月日	年	月	日
変更後の契約金額			
変更契約をする理由 <input type="checkbox"/> 1 現場精査による数量増（減） <input type="checkbox"/> 2 （ ） 工事追加による増額 <input type="checkbox"/> 3 その他（ ）			